

琵琶湖(南湖)感覚調査結果 平成24年度

1. 瀬田唐橋

調査月日	2012/4/14	5/19	6/17	7/8	8/18	9/15	10/13	11/3	12/15	2013/1/5	2/9	3/9
調査時間	8:20	8:20	8:20	8:15	8:25	8:20	8:15	8:17	8:20	8:10	8:20	8:20
天候	小雨	晴れ	くもり	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	くもり	小雨	くもり	晴れ	晴れ
気温 °C	10	17.0	23.0	25.0	28.5	28.5	16.0	11.5	8.0	0.0	2.7	9.4
水温 °C	13.1	19.4	23.5	25.5	30.2	28.1	20.1	15.7	7.5	5.7	6.0	10.1
風向	—	北	北	—	北	東	南	北西	—	南	西北西	南
風力	0	2	1	1	1	0	3	2	—	2	1	1
水位 cm	17	17	-9	-2	-22	-37	-30	-29	-9	1	-15	-13
波	1	2	1	2	2	2	2	1	1	2	1	1
透視度 cm	>90	67	68	81.5	>100	>100	86.5	>100	>100	>100	91	>100
周辺の状況	雪解けの影響か、水位が高く水は茶色に濁っていましたが透視度は90cm以上ありました。護岸の壁面も付着藻が土の微粒のように見えました。バックテストによるCODは8ppm以上でした。ボートの練習風景が見られました。カガモ、カイツリが見られました。桜の花が咲いていました。	水は少し茶色に濁っており、透視度は67cmでした。水位が上がったため、下方に以前に締のように付着した黒っぽい藻のラインが見えました。このため水も黒っぽく見えました。バックテストによるCODは5ppmでした。比較的大きな船の通過で波立っていました。相変わらずボートの練習風景が見られました。(濁度:15ppm/m, DO:9.9mg/l)	昨日の大雨の影響か水は少し濁っており、透視度は68cmでした。護岸には茶色の付着藻が比較的多く付いていました。バックテストによるCODは8ppmと高い値でした。瀬田唐橋欄干の補修工事は完成していました。(濁度:14ntu, PH:7.4, EC:15ms/m, DO:8.6mg/l)	昨日の大雨の影響か水は少し濁っており、透視度は81.5cmでした。護岸の付着藻も、泥がかぶったように白っぽくなっていました。バックテストによるCODは5ppmでした。(濁度:13ntu, PH:7.4, EC:15ms/m, DO:8.6mg/l)	若干濁っていましたが、透視度は100cm以上ありました。護岸には黄土色の付着藻が着いていました。17日に船幸祭、花火大会があり後片付けがおこなわれていました。バックテストによるCODは8ppm以上と高い値でした。(濁度:14ms/m, DO:8.1mg/l)	水は少し乳白に濁った感じでしたが、透視度は100cm以上あり、底から水草の生えているのが見えました。護岸には泥が沈積したような付着藻と緑色の付着層、グリーンヘアが付いていました。バックテストによるCODは6ppmでした。(濁度:2ntu, PH:7.5, EC:15ms/m, DO:5.8mg/l)	水は少し乳白に濁って、透視度は86.5cmでした。表面にアワが多くみられました。護岸には茶色の付着層と濃い緑色の付着層が付いていました。バックテストによるCODは4ppmでした。(濁度等は測定器故障のため測定できず)	水は少し濁っていましたが川底から生える水草がかすかに見え、透視度は100cm以上ありました。護岸には、上部は茶色の下部は灰黄色の付着層が付いていました。バックテストによるCODは2.5ppmでした。(濁度:5ntu, PH:—, EC:—, DO:10.0mg/l)	雨のためか水は少し濁って見えたが透視度は100cm以上ありました。護岸には、白っぽい付着物を覆ったように茶色の付着層が付いて、石からはがれた部分は液にゆれていました。バックテストによるCODは1ppmでした。(濁度等は故障のため測定できず)	水は少し濁っていましたが透視度は91cmでした。護岸には、茶色の付着藻を覆ったように薄く緑の付着層が付いていました。寒い中でしたがボートの練習風景が見られました。バックテストによるCODは2ppmでした。(濁度:3ntu, PH:7.0, EC:13ms/m, DO:9.3mg/l)	少し濁っていましたが透視度は100cm以上ありました。護岸の石垣には茶色の付着藻がやや多く付いていて汚れた感じがしました。小型のユスリカが多く飛翔していました。バックテストによるCODは4ppmでした。(濁度:4ntu, PH:—, EC:12ms/m, DO:9.7mg/l)	
感覚調査・調査者	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均
水の濁り	3	8	5	6	8	7	6	8	8	8	8	8
湖辺の水の色	7	8	7	7	8	7	5	8	8	8	8	8
湖岸の状況(藻類等)	8	5	7	8	9	6	7	8	8	5	8	6
湖辺の水草	10	10	10	10	9	10	10	10	10	10	10	10
湖辺のごみ等	10	10	10	10	9	10	10	10	10	10	10	10
水の感触	5	8	8	7	9	7	5	8	8	8	8	6
臭気	10	10	10	10	9	10	10	10	10	10	10	10
周辺の景観	7	7	7	7	6	7	8	8	7	8	8	7
音	3	5	3	4	6	4	3	3	3	4	6	5
魚介類(そこにいた場合)	5	7	7	7	5	5	7	7	6	6	8	7
合計	68	78	73	75	81	71	68	78	78	78	84	74

2. 琵琶湖文化館

調査時間	8:40	8:50	8:50	8:40	8:50	8:45	8:40	8:40	8:40	8:45	8:45	8:45
調査時間	8:40	8:50	8:50	8:40	8:50	8:45	8:40	8:40	8:40	8:45	8:45	8:45
天候	小雨	晴れ	くもり	くもり	晴れ	晴れ	晴れ	くもり	小雨	晴れ	晴れ	晴れ
気温 °C	10.6	23.0	23.0	23.5	30.9	26.0	16.2	10.0	7.1	0.0	1.1	9.0
水温 °C	13.5	20.1	23.4	23.4	30.8	27.9	20.0	14.5	7.5	5.4	5.9	10.3
風向	東	東北東	北	西	北	北	東	西	東	南	西	—
風力	1	2	2	2	2	3	2	2	1	2	3	—
波	3	2	2	3	2	2	2	3	3	1	2	2
透視度 cm	>90	>90	>90	79	>100	>100	>100	>100	>100	>100	>100	>100
周辺の状況	少し濁っていましたが透視度は90cm以上ありました。水面下の石には茶色の付着藻が比較的多く付着した感じがしました。バックテストによるCODは9ppmでした。少し波があり岸に打ち寄せていました。カガモ、カイツリ、カワ等が見られました。	透明感があってきれいでしたが、水面下の石に茶色の付着藻が比較的多く付着した感じがしました。バックテストによるCODは9ppmでした。岸近くに泡が湧いていました。(濁度:4.0ntu, PH:7.0, EC:13ms/m, DO:9.9mg/l)	比較の透明感がありました。水面下の石に緑色の付着藻が付き、切れ水草が吹き寄せられ、アワも浮いて汚れた感じがしていました。バックテストによるCODは8ppm以上ありましたが、バックテストによるCODは3ppmでした。(濁度:10ntu, PH:7.4, EC:14ms/m, DO:—mg/l)	少し濁っていましたが透視度は79cmでした。水面下の石に黒っぽい付着藻が付き、水も黒っぽく見えました。波が少し高く、うねるようになっていました。琵琶湖大橋の守山側が欠ける塵気楼が見られました。バックテストによるCODは8ppm以上と高い値でした。(濁度:9.0ntu, PH:7.3, EC:9ms/m, DO:—mg/l)	若干濁っていましたが、水は比較のきれいで透視度は100cm以上ありました。水草をググ打ち寄せられ、部分的に打ち上げられていました。バックテストによるCODは4ppmでした。(濁度:4.0ntu, PH:7.2, EC:13ms/m, DO:7.8mg/l)	少し濁った感じでしたが、透視度は100cm以上ありました。湖底から生えた水草をグリーンヘアがすっぽりと覆っていました。アオコのプランクトンと思われる浮遊物が水に分散しているのが見られました。琵琶湖大橋の守山側が欠ける塵気楼が見られました。バックテストによるCODは8ppm以上と高い値でした。(濁度:12ntu, PH:7.5, EC:15ms/m, DO:6.8mg/l)	水は若干白っぽかったですが、透視度は100cm以上ありました。護岸の石には瀬田川と同様に茶色と濃緑色の付着物が付いていました。水草が石段に打ちあがっていました。今回も琵琶湖大橋の守山側が欠ける塵気楼が見られました。バックテストによるCODは4ppmでした。(濁度等は測定器故障により測定できず)	曇天の空が水に反射して見にくかったですが、透明度は100cm以上あり、湖底の石に黒緑色の付着物が付いているのが見えました。釣り船やヨットが沢山見られました。琵琶湖大橋の守山側が欠ける塵気楼が見られました。バックテストによるCODは3ppmでした。(濁度:5ntu, PH:—, EC:—, DO:9.1mg/l)	雨天のためか少し濁っているように見えたが透視度は100cm以上ありました。湖底の石には茶色の付着藻が付いていてきれいでした。オオバンなどが沢山見られました。バックテストによるCODは2ppmでした。(濁度等は測定器故障により測定できず)	水は少しコロイド状に濁っていましたが透明感がありました。湖底の石には瀬田川と同様に茶色の付着藻が付いていました。湖岸は水草も少なくきれいでした。釣り船が多数見られました。琵琶湖大橋の守山側が欠ける塵気楼が見られました。バックテストによるCODは1ppmでした。(濁度:2ntu, PH:7.1, EC:12ms/m, DO:10.1mg/l)	水は少しコロイド状に濁っていましたが透視度は1m以上ありました。湖底の石には茶色の付着藻が多く付いていました。黄砂の影響か守山側が欠ける塵気楼が見られました。水鳥が沢山見られました。バックテストによるCODは4ppmでした。(濁度:4ntu, PH:—, EC:13, DO:10.4mg/l)	水は少しコロイド状に濁って感じでしたが、少し深いところで見え、透視度は100cm以上ありました。湖底の石には茶色の付着藻が多く付いていました。黄砂の影響か守山側が欠ける塵気楼が見られました。バックテストによるCODは4ppmでした。(濁度:4ntu, PH:—, EC:13, DO:10.4mg/l)
感覚調査・調査者	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均
水の濁り	4	10	8	7	8	8	5	8	8	8	8	8
湖辺の水の色	8	10	8	8	10	8	8	10	8	8	8	8
湖岸の状況(藻類等)	10	5	5	7	6	5	6	8	5	5	5	6
湖辺の水草	10	10	5	8	4	7	9	10	10	10	7	10
湖辺のごみ等	7	10	10	10	9	6	8	10	10	9	9	10
水の感触	8	8	8	7	9	7	10	8	8	8	8	7
臭気	10	10	10	10	10	9	10	10	10	10	10	10
周辺の景観	8	8	8	8	9	8	8	8	9	8	9	8
音	5	5	7	6	7	7	5	5	5	5	5	7
魚介類(そこにいた場合)	5	8	7	7	8	5	7	9	7	7	8	4
合計	76	85	77	76	78	71	63	71	84	80	77	77

3. 唐崎神社

調査時間	9:08	9:15	9:15	9:05	9:20	9:20	9:05	9:00	9:00	9:10	9:05	9:15
天候	<曇り	晴れ	<曇り	<曇り	晴れ	晴れ	晴れ	<曇り	小雨	晴れ	晴れ	晴れ
気温 °C	10	21.0	23.0	23.1	32.8	28.0	20.0	10.7	8.0	2.0	2.7	9.5
水温 °C	12.9	20.7	23.6	25.0	31.1	29.0	20.5	14.2	7.5	6.0	6.0	11.2
風向	南	-	北東	南	-	北	南	南	北	南西	西	-
風力	1	1	3	1	0	2	3	2	1	2	2	0
波	2~3	2	3	1	1	2	3	2	2	1	1	3
透視度 cm	>90	>90	48	85	82	50	>100	42	>100	>100	78	56.5
周辺の状況	少し濁っていましたが透視度は90cm以上あり、湖底の石はほとんど見えませんでした。バックテストによるCODは4ppmでした。湖辺に発砲スチロールや木の剪定枝が捨てられています。キョロロ、カガモが見られました。釣り船が多く見られました。	水は透明感がありましたが、湖底の石に褐色の藻が付着し汚れた感じがしました。バックテストによるCODは4ppmでした。水面に泡が浮いていました。相変わらず岸に発砲スチロールなどのゴミがありました。釣り船が多く見られました。(濁度:4ntu, PH:7.1, EC:13ms/m, DO:10.3mg/l)	波があつて湖底の沈殿物が浮遊していますが、岸の石は洗われてきれいになっていました。水草の塊が打ち寄せられていました。バックテストによるCODは7ppmでした。岸には水草もなく、一斉清掃で護岸は草が刈られてきれいになっていました。バックテストによるCODは4ppmでした。(濁度:11ntu, PH:7.9, EC:13ms/m, DO:8.9mg/l)	水にはオンタリアと思われ、少し濁って透視度は85cmでした。岸の石は洗われてきれいになっていました。ヨシの石には黒っぽい付着藻が付いて、水も黒く見えました。岸には水草もなく、一斉清掃で護岸は草が刈られてきれいになっていました。バックテストによるCODは6ppmでした。(濁度:7.9, EC:9ms/m, DO:11mg/l)	水にはオンタリアと思われ、少し濁って透視度は82cmでした。湖岸の石には黒っぽい付着藻が付いて、水も黒く見えました。岸には水草もなく、一斉清掃で護岸は草が刈られてきれいになっていました。バックテストによるCODは6ppmでした。(濁度:7.9, EC:9ms/m, DO:11mg/l)	水はアオコ状に緑色で、透視度は50cmでした。水位低下で、湖岸の石に水草の枯れものが堆積していました。若干臭いがありました。バックテストによるCODは8ppm以上でした。(濁度:28ntu, PH:8.7, EC:13ms/m, DO:6.5mg/l)	透視度が1m以上あり、湖底の石がよく見えました。ヨシの葉が付着していましたが、水面下の石は土をかぶったような状態であり、水位低下で干上がった石には枯れた付着藻が付きました。石の下に白い柱状の塊が波に揺られていて汚れた感じがしました。岸には水草やごみもありませんでした。キョロロ、カガモなどの水鳥が多く見られました。バックテストによるCODは3ppmでした。(濁度等は測定器故障により測定できず)	水は少し濁っているように見えました。透視度は100cm以上ありました。波打ち際の石は緑の藻が付着していましたが、水面下の石は土をかぶったような状態であり、水位低下で干上がった石には枯れた付着藻が付きました。石の下に白い柱状の塊が波に揺られていて汚れた感じがしました。岸には水草やごみもありませんでした。キョロロ、カガモなどの水鳥が多く見られました。バックテストによるCODは3ppmでした。(濁度等は測定器故障により測定できず)	水は透明感があつてきれいで78cmでした。水面下の石には黒田川と同様に茶色の付着藻が付着し、ところどころ白い柱状の付着物の塊が波に揺られていて汚れた感じがしました。石の下にちり紙やレジ袋が捨てられています。バックテストによるCODは2ppmでした。(濁度:5ntu, PH:6.8, EC:12ms/m, DO:10.5mg/l)	水は透明感があつてきれいで78cmでした。水面下の石には茶色の付着藻が付着し、ところどころ白い柱状の付着物の塊が波に揺られていて汚れた感じがしました。石の下にちり紙やレジ袋が捨てられています。バックテストによるCODは4ppmでした。(濁度:11ntu, PH:7.1, EC:12ms/m, DO:9.9mg/l)	少し波があつて濁った感じが、透視度は56.5cmでした。水面下の石には黒っぽい付着藻が付着し、相変わらず石垣の下にはベントボルトなどのごみが捨てられています。バックテストによるCODは4ppmでした。(濁度:11ntu, PH:7.1, EC:12ms/m, DO:9.9mg/l)	
感覚調査・調査者	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均
水の濁り	7	8	5	7	6	6	8	6	8	10	7	6
湖辺の水の色	8	8	5	7	6	2	6	7	8	8	6	7
湖岸の状況(藻類等)	7	5	7	4	3	8	5	5	5	5	5	5
湖辺の水草	8	8	3	7	1	3	8	7	7	8	8	7
湖辺のごみ等	5	3	5	8	6	5	7	3	8	7	7	3
水の感触	7	3	3	7	3	3	6	3	6	7	6	4
臭気	10	10	8	8	4	5	10	10	8	10	8	8
周辺の景観	8	8	7	10	8	5	8	6	7	10	8	5
音	3	7	3	7	3	8	8	8	8	9	8	8
魚介類(そこにいた場合)	7	3	3	3	4	2	5	3	5	7	7	3
合計	70	65	48	70	50	43	73	57	69	80	70	57

4. 浮御堂

調査時間	9:45	9:50	9:50	9:45	9:55	9:55	9:40	9:40	9:45	9:40	9:45	9:50
天候	<曇り	晴れ	<曇り	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	<曇り	うす曇り	曇	曇	晴れ
気温 °C	10	17.1	21.6	24.3	31.2	28.6	19.0	12.0	8.5	0.8	0.2	11.0
水温 °C	11.6	19.5	23.6	22.7	30.7	29.3	20.0	14.7	9.0	7.0	5.7	12.6
風向	南	北東	北東	南	北	東	南	西	東	南	西	-
風力	1	2	3	1	2	2	3	2	2	2	3	0
波	2	2	3	2	3	3	3	3	2	3	2	1
透視度 cm	>90	90	45	79	>100	42	67	60	83.5	>100	60	>100
周辺の状況	少し濁っていましたが透視度は90cm以上あり、湖底の石はほとんど見えませんでした。バックテストによるCODは4ppmでした。キョロロその他50羽以上の水鳥がまた見られました。釣り船が多く見られました。	少し濁って透視度は90cmで、湖底の石がかすかに見え、アユの遊泳が見られました。バックテストによるCODは3ppmでした。釣り船が多く見られました。(濁度:31ntu, PH:7.1, EC:13ms/m, DO:11.4mg/l)	波が高く濁って透視度は45cmでした。岸にヨシ群落のものが吹き寄せられ、湖底の石が黒っぽく、水が黒っぽく見えました。少し波があつて岸に打ち付ける音がしていました。バックテストによるCODは4ppmでした。(濁度:18ntu, PH:8.0, EC:8ms/m, DO:11mg/l)	湖底の石がかすかに見える程度に濁っていますが、透視度は79cmでした。ここでも湖底の石が黒っぽく、水が黒っぽく見えました。湖面の右側には生えた水草にアオミドロが絡み付き、浮いていました。バックテストによるCODは6ppmでした。(濁度:14ntu, PH:8.3, EC:13ms/m, DO:7.9mg/l)	若干濁っていましたが、透視度は100cm以上あり湖底が見えました。湖底の石には黒線の付着藻が付着して水も黒く見えました。湖面の右側には生えた水草にアオミドロが絡み付き、浮いていました。バックテストによるCODは4ppmでした。(濁度:14ntu, PH:8.3, EC:13ms/m, DO:7.9mg/l)	水はアオコ状で、少し濁っていて透視度は42cmでしたが、水位低下で水深が浅く、湖底の水草や石に少しグリーンヘアが付いているのが見えました。小型のユスリカが多く飛んでいました。バックテストによるCODは4ppmでした。(濁度等は測定器故障により測定できず)	透視度が1m以上あり、湖底の石がよく見えました。ヨシの葉が付着していましたが、水面下の石は土をかぶったような状態であり、水位低下で干上がった石には枯れた付着藻が付きました。石の下に白い柱状の塊が波に揺られていて汚れた感じがしました。岸には水草やごみもありませんでした。キョロロ、カガモなどの水鳥が多く見られました。バックテストによるCODは3ppmでした。(濁度等は測定器故障により測定できず)	少し濁って透視度は60cmでした。水位低下で湖底の黒っぽい付着藻に覆われた石が見え、汚れた感じがしました。護岸の波打ち際に緑色の付着藻(アオミドロ)が付着していました。バックテストによるCODは3ppmでした。(濁度:7ntu, PH:7.1, EC:10.4mg/l)	少し濁って透視度は83.5cmで汚れた感じがしました。小さな水草の塊が浮いて風に流されてきました。水鳥などが50羽ほど見られました。バックテストによるCODは3ppmでした。(濁度等は測定器故障により測定できず)	少し濁って透視度は83.5cmで汚れた感じがしました。小さな水草の塊が浮いて風に流されてきました。水鳥などが50羽ほど見られました。バックテストによるCODは3ppmでした。(濁度等は測定器故障により測定できず)	少し濁って透視度は60cmでした。湖面は比較的風が強くて波が高い状態です。水鳥は入り江に集まっています。バックテストによるCODは2ppmでした。(濁度:5ntu, PH:6.8, EC:12ms/m, DO:10.6mg/l)	少し濁って透視度は100cm以上あり、湖底の石はほとんど見えませんでした。湖底が黒っぽく汚れた感じがしました。バックテストによるCODは3ppmでした。(濁度:5ntu, PH:7.1, EC:12ms/m, DO:11.3mg/l)
感覚調査・調査者	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均
水の濁り	5	5	2	4	10	6	5	5	7	8	7	8
湖辺の水の色	8	8	3	6	10	6	7	7	8	8	4	7
湖岸の状況(藻類等)	7	8	7	6	7	3	5	5	8	8	6	7
湖辺の水草	8	10	8	10	9	2	8	8	8	10	10	10
湖辺のごみ等	10	10	8	10	10	5	10	10	8	10	10	9
水の感触	7	7	2	5	10	5	5	5	5	8	5	5
臭気	10	10	10	6	9	10	10	10	10	10	10	10
周辺の景観	8	10	8	8	10	5	9	9	9	9	8	8
音	5	8	3	6	9	6	7	8	8	9	9	4
魚介類(そこにいた場合)	7	7	2	5	9	2	5	4	5	9	5	5
合計	75	83	53	70	89	45	71	71	75	90	75	73

5. 赤野井滝

	10:13	10:32	10:20	10:15	10:30	10:25	10:10	10:10	10:15	10:05	10:25	10:20
調査時間	10:13	10:32	10:20	10:15	10:30	10:25	10:10	10:10	10:15	10:05	10:25	10:20
天候	小雨	晴れ	くもり	くもり	晴れ	晴れ	晴れ	くもり	くもり	くもり	雪	晴れ
気温 °C	10.4	23.0	23.7	24.4	30.3	30.5	19.0	13.0	8.1	1.0	0.9	14.7
水温 °C	14.5	23.2	24.5	24.5	32.5	28.9	20.0	14.1	7.5	4.7	6.3	14.3
風向	-	北東	北東	-	北	東	北西	西	東	南西	西	北
風力	0	2	2	1	1	3	3	3	1	3	3	1
波	2	1	1	1	2	2	3	3	1	3	3	1
透視度 cm	20	32	18	25	12	59	33	23	45	32	24	23.5
周辺の状況	水は濁っていて透視度は20cmでした。バックテストによるCODは46ppmでした。水鳥が左右の少し遠方にまだ50羽程度見られました。	水は茶色く濁っていて透視度は32cmでした。水面下の石に褐色の付着藻がやや多く付いていました。バックテストによるCODは59ppmでした。オオバシが9羽見られました。釣り人が多くみられました。(濁度:66ntu, PH:7.1, EC:18ms/m, DO:9.2mg/l)	茶色く濁り、透視度は18cmでした。昨日の雨風の影響が抽水植物などが岸に集積し、中にはゴミも見られました。バックテストによるCODは8ppmと汚れていました。(濁度:45ntu, PH:7.9, EC:9ms/m, DO:-mg/l)	前同様に茶色く濁り、透視度は28cmでした。ヒシが比較的多く岸近くに集積していましたがゴミも見られました。バックテストによるCODは66ppmでした。(濁度:35ntu, PH:8.3, EC:13ms/m, DO:8.1mg/l)	アオコが発生し、透視度は12cmでした。アオドロやヒシが岸に打ち寄せられ汚れました。ヒシが比較的多く、岸近くに集積し、中にはペットボトルなどのゴミが見られました。ヒシの白い花が咲いていました。バックテストによるCODは66ppmでした。(濁度:14ntu, PH:8.1, EC:20ms/m, DO:8.1mg/l)	若干濁っていて透視度は59cmでした。水にはアオコのプランクトンのようなものが見られました。ヒシが比較的多く、岸近くに集積し、中にはペットボトルなどのゴミが見られました。ヒシの白い花が咲いていました。バックテストによるCODは66ppmでした。(濁度:14ntu, PH:8.1, EC:20ms/m, DO:8.1mg/l)	アオコが見られ、濁っていて透視度は33cmでした。今回は表面に浮草もなくなっていました。バックテストによるCODは66ppmでした。(濁度等は測定器故障により測定できず)	アオコで濁っていて透視度は23cmでした。比較的風が強く波があり、岸にアオコが打ち寄せられていました。バックテストによるCODは39ppmでした。(濁度:28ntu, PH:-, EC:-, DO:10.5mg/l)	水は濁っていて透視度は45cmでした。水面下の石は茶色の付着藻で汚れた感じがしました。岸近くにはカササギが交尾場が打ち寄せられていました。バックテストによるCODは39ppmでした。(濁度:28ntu, PH:-, EC:-, DO:10.5mg/l)	水は茶色く濁っていて透視度は32cmでした。水面下の石は茶色の土が少なくなったように感じました。水面は水草もなくなりました。キンクロハジロが20羽ほど見られました。バックテストによるCODは39ppmでした。(濁度等は測定器故障により測定できず)	水は茶色く濁っていて透視度は24cmでした。風が少しあつて岸は泡立っていました。湖岸の石には養土の付着物も付着、表面には細かな浮遊物が付いていました。バックテストによるCODは22ppmでした。(濁度:17ntu, PH:6.9, EC:19ms/m, DO:10.2mg/l)	水は茶色く濁っていて透視度は23.5cmでした。岸に泡が浮き、護岸の石には茶色の付着藻が付き、表面には細かな浮遊物が付いていて汚れた感じがしました。バックテストによるCODは46ppmでした。(濁度:12ntu, PH:-, EC:20ms/m, DO:10.6mg/l)
感覚調査・調査者	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均
水の濁り	0	0	0	0	1	6	2	2	3	2	3	2
湖辺の水の色	2	3	2	2	1	6	2	3	3	3	3	3
湖岸の状況(藻類等)	7	5	7	5	3	3	5	5	5	6	6	4
湖辺の水草	10	7	0	1	1	3	8	3	5	9	8	8
湖辺のごみ等	8	8	3	5	5	3	9	6	7	8	9	8
水の感触	2	2	0	1	0	1	2	2	3	3	3	1
臭気	10	10	8	9	9	9	9	9	10	10	10	10
周辺の景観	7	8	7	6	8	8	8	7	8	8	8	6
音	5	3	5	3	6	6	6	8	5	5	5	5
魚介類(そこにいた場合)	2	0	0	0	3	1	2	2	3	3	2	0
合計	52	47	32	32	36	43	52	44	53	56	57	46

6. 草津北山田

	10:33	10:55	10:45	10:35	10:55	10:45	10:35	10:30	10:35	10:25	10:45	10:45
調査時間	10:33	10:55	10:45	10:35	10:55	10:45	10:35	10:30	10:35	10:25	10:45	10:45
天候	くもり	晴れ	晴れ	くもり	晴れ	晴れ	晴れ	くもり	くもり	くもり	晴れ	晴れ
気温 °C	10	19.0	23.0	23.8	31.6	31.0	19.0	11.8	9.5	2.2	1.2	11.0
水温 °C	12.6	22.2	23.9	24.5	31.5	29.2	20.0	13.6	7.8	4.8	7.2	12.5
風向	南西	西	東	北	南	南	南西	西	北東	南西	北西	北西
風力	1	2	1	2	2	2	2	3	1	3	2	3
波	3	3	1	3	2	3	3	3	1	3	3	1
透視度 cm	55	>90	41	45	58	70	49	15	93.5	90	79	85
周辺の状況	濁っていて透視度は55cmでしたが、水面下の石が見えませんでした。バックテストによるCODは39ppmでした。	少し濁っていましたが透明感がありました。岸近くに泡が多く浮いていた。岸近くにアユが群れになっているのが見られました。釣り人が多数いました。(濁度:11ntu, PH:7.2, EC:14ms/m, DO:10.4mg/l)	濁っていて透視度は41cmでした。うねりがある波が打ち寄せ、波の音がしていました。アユの付着藻は、水位低下の影響で、水面下が緑色で水面より上が灰色に枯れた状態になっていました。バックテストによるCODは66ppmでした。(濁度:22ntu, PH:7.9, EC:9ms/m, DO:-mg/l)	濁っていて透視度は45cmでした。風はあまりありませんでしたが、波が岸に打ちつける音がしていました。石の付着藻は、水面が深いところに見られました。バックテストによるCODは66ppmでした。(濁度:23ntu, PH:8.3, EC:13ms/m, DO:-)	水はプランクトンと思われる浮遊物で緑がかって濁っていました。透視度は58cmでした。護岸の石にアユの付着藻が打ちつけられ、中には深いところも見られました。バックテストによるCODは66ppmでした。(濁度:14ms/m, DO:7.1mg/l)	水はプランクトンと思われる浮遊物で緑色に色づいて透視度は70cmでした。護岸の石には緑色の付着藻が付いていました。石の間に打ち上げられた水草が枯れていました。バックテストによるCODは46ppmでした。(濁度:12ntu, PH:7.2, EC:14ms/m, DO:6.6mg/l)	アオコで少し濁っていて透視度は49cmでした。護岸の石には緑色の付着藻がまだらに付いていました。湖面にはコウアイモが干切れて打ち上げられていました。バックテストによるCODは46ppmでした。(濁度:12ntu, PH:7.2, EC:14ms/m, DO:6.6mg/l)	風が強く、アオコが分散して濁っていて透視度は15cmでした。湖面に泡が見られ、水草が少し浮いていました。岸にはコウアイモが干切れて打ち上げられていました。バックテストによるCODは46ppmでした。(濁度:49ntu, PH:-, EC:-, DO:10.3mg/l)	水は少し濁っていて透視度は83.5cmでした。護岸の石には茶色に少し緑の混ざった付着藻が付いていました。波が高く、打ち寄せ音が、岸は泡立っていました。オオバンなどが50羽ほど見られました。バックテストによるCODは10ppmでした。(濁度等は測定器故障により測定できず)	水は少し緑色に濁っていて透視度は90cmでした。護岸の水面下の石には茶色の付着藻が打ち寄せ、岸は泡立っていました。バックテストによるCODは10ppmでした。(濁度等は測定器故障により測定できず)	水は少し緑色に濁っていて透視度は79cmでした。波があり岸は泡立っていました。護岸の水面下の石には茶色の付着藻が打ち寄せ、岸には黄色い付着藻が付いていました。バックテストによるCODは46ppmでした。(濁度:6ntu, PH:6.9, EC:12ms/m, DO:10.3mg/l)	水は少し緑色に濁っていて透視度は85cmでした。護岸の水面下の石には茶色の付着藻が付いていました。岸は泡立っていました。釣り船が多く見られました。バックテストによるCODは39ppmでした。(濁度:6ntu, PH:-, EC:13ms/m, DO:10.3mg/l)
感覚調査・調査者	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均	参加者の平均
水の濁り	3	3	2	1	3	4	2	1	8	7	6	4
湖辺の水の色	3	7	3	3	4	6	2	2	8	8	7	7
湖岸の状況(藻類等)	7	7	3	3	4	4	5	4	7	8	5	6
湖辺の水草	10	10	8	3	8	6	6	3	9	10	10	8
湖辺のごみ等	10	10	10	10	6	9	7	8	8	9	10	8
水の感触	3	7	3	1	4	2	1	7	6	4	4	3
臭気	10	10	10	8	10	6	9	10	10	10	10	10
周辺の景観	8	8	8	9	6	6	6	8	8	9	8	7
音	5	5	7	7	6	8	8	6	6	8	6	8
魚介類(そこにいた場合)	3	5	3	2	2	2	2	0	4	5	4	3
合計	63	72	58	47	51	53	48	42	73	79	70	63